

別紙

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	高度・災害医療提供体制整備事業	佐賀県	1,250,000,000	1,250,000,000	

(備考)事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	福祉対策措置	高度・災害医療提供体制整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			佐賀県		
交付金事業実施場所		佐賀県唐津市			
交付金事業の概要		佐賀県の北部保健医療圏における中核的医療機関である唐津赤十字病院の移転新築に併せて、同病院に高度・災害医療機器等を中心に整備することにより、救急医療体制や災害拠点病院としての機能をさらに充実させる。			
総事業費		1,250,000,000	交付金充当額		1,250,000,000
交付金事業の成果及び評価		佐賀県北部医療圏地域医療体制整備基金に造成した。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					

別紙

特に予定なし	
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方	
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	毎年度(基金処分時)

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び交付申請時における目標(進捗度、利用量並びに効果)を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。